

今号のきら星さん

息子がボランティアを始めたのは高1の春です。息子の送迎を理由に私も一緒に入会して、12年になりました。

親子で観望会へいらっしゃった方には、必ず親子で同じ星を見るように勧めます。

小さいお子さんは、片目で望遠鏡を覗くのが難しいようですが、まずは肉眼で探して、双眼鏡を見て、望遠鏡でじっくりと観察する。

親子で同じ星を見て、同じ感動を得て、同じ話題で会話があるのっていいですよ。

頭でっかちだった息子が、ボランティア仲間から教えてもらうことも多く、星空案内人としてお客さまに接する姿に、大人としての成長を感じるようになりました。

お子さんが高校生になったら、お子さんは親を説き、親は子を説く、私たちと一緒に親子でボランティアしてみませんか。

特典として、大きな望遠鏡で真っ先に見たい星を見ることができますよ。

天文グループ 降矢節子



平成27年度

S.P.V総会報告



第13回総会は3月6日(日)出席者39名、委任状52名合計91名の参加で開催しました。

3グループと3運営部会から、27年度活動報告があり、28年度活動計画と役員に関して、提案通りに承認され、記念写真を撮って無事終了しました。

総会終了後に、ボランティア活動感謝状贈呈式が行われ伊東館長から、活動時間2000時間、1500時間、700時間、500時間、300時間達成の会員、合計9名に感謝状が授与され、科学館に於ける生涯学習とボランティア参加によって科学館の成長を実現する旨の講話を拝聴しました。

その後茶話会を開催しました。通常活動の中では、すれ違いが多く顔を会わせて話をする機会の少ない者同士が、和気あいあいと情報交換や近況報告をすることによってS.P.V仲間の素晴らしさを、改めて認識しながら和やかなうちに解散しました。

スペースパークボランティアの会 会長 久野 功

S.P.V活動情報

~6月

ほかに公民館など市内出張活動を予定

案 内

“昔懐かし”紙芝居(約15分)

- 随時実演
- ☆ 展望ロビー(北)

ジオラマショー案内(約20分)

- 11:00～、15:00～、17:00～
- ☆ 展望ロビー(東)

科 学

かんたん科学工作ほか

- 土日祝 10:00～15:30
- ☆ 21階展示ゾーン入館者対象

天 文

駅前観望会

- 4/16(土) 19:00～20:00
- 5/14(土) 19:30～20:30
- 6/18(土) 19:30～20:30

☆郡山駅西口駅前広場

★『S.P.Vつうしん』発行予定 第49号6月下旬★

★S.P.Vの楽しくてタイムリーなボランティア活動情報を
HPでお知らせしています

HPアドレス <http://www.space-park.jp>

募集や活動等についてのお問合せは…… 郡山市ふれあい科学館 TEL024(936)0201まで

編集
あとがき

☆科学グループ(山) 次年度も沢山の入会者に恵まれますように…と願いを込めて、今号は、各グループの魅力を詰め込んだ活動特集です!
☆案内グループ(菅) 節分を過ぎ、1日ごとに暖かさを感じる今日この頃です。次年度はもう少し活動日を増やしたいと思うのですが…
☆天文グループ(鹿) 重力波の発見、X線天文衛星「ひとみ」、目には見えないのに明るいニュースですね。
☆案内グループ(古) 北海道新幹線開通までもうすぐですが、廃止になる寝台列車の方がやっぱり嬉しいです…

S.P.Vつうしん

●スペースパークボランティアの会●

第48号 2016 MARCH

発行／スペースパークボランティアの会 広報部会

〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1 TEL 024-936-0201 FAX 024-936-0089

S.P.V活動紹介特集号 『生涯学習ボランティアの輪を広げよう』

スペースパークボランティアの会(S.P.V)は、生涯学習ボランティアを目指し生まれたグループです。

郡山市ふれあい科学館は、郡山駅西口にあり市民の学習意欲への対応をしています。その科学館は、私達が市民の目線でボランティア活動をしながら生涯学習効果が得られる、一挙両得で理想的な公共施設です。

豊かな生活をするためには知識や技能を身に付けるだけではなく、人間が人間として生きていくための充実と生きがいを、自発的に、生涯にわたって学ぶことによって達成できます。さらに、変革していく集団社会の中では何らかの形でお互いを思いやり助け合う行動が、社会貢献(いわゆるボランティア活動)に結びつくとすれば素晴らしいことです。

すなわち、生涯学習とボランティア活動は車の両輪なのです。

S.P.Vは科学館を拠点に、要望に応じて各地域にも出向き市民とのふれあう中で、豊かな人間形成を目指す生涯学習ボランティア活動を行っています。

スペースパークボランティアの会 会長 久野 功

★ ★ ★ スペースパークボランティア 大募集! ★ ★ ★

活動時間

(午前の部) 9:30～13:00
(午後の部) 12:30～16:00

※館外での出張活動・イベント開催時・天文ボランティアの活動については、この限りではありません。
※毎月2回以上の活動を予定しています。

応募条件

- ① 科学館の活動に興味があり、ボランティア活動への熱意がある方
- ② 15歳以上(中学生を除く)で健康な方
※未成年者は保護者の承諾書が必要となります。
- ③ 無償で参加可能な方
※昼食代、交通費等の支給はありません。

応募方法

ふれあい科学館に電話でお問い合わせいただかく、22階インフォメーションカウンターへ直接お越しください。

問合せ先 郡山市ふれあい科学館
TEL 024-936-0201

募集内容

- ① 案内グループボランティア
- ② 科学グループボランティア
- ③ 天文グループボランティア

応募後のスケジュール

- ① 登録前オリエンテーション
【日程】平成28年5月22日(日)
※都合が悪い方はご相談ください。

【場所】郡山市ふれあい科学館20階
【時間】14:00から(2時間程度)

↓

- ② ボランティア会員登録

↓

- ③ ボランティア研修

【日程】平成28年6月12日(日)

※都合が悪い方はご相談ください。

【場所】郡山市ふれあい科学館20階

【時間】13:30から(2時間半程度)

↓

- ④ ボランティア活動

7月スタート!



各グループの活動&魅力紹介

天文グループ astronomical group

こんにちは、いや、天文グループでは「こんばんは」が挨拶かな。挨拶のとおり、夜の活動が主です。「駅前観望会」「星の宅配便」「出張活動」等の活動を通して多くの人たちに星や天文学の魅力を伝える活動をしています。天候に大きく左右されてしまいますが、それぞの活動を簡単に紹介します。

「駅前観望会」毎月1回郡山駅西口で行う観望会です。季節の星座や星、惑星、月を望遠鏡や双眼鏡で観察し、老若男女問わず楽しんでいただいている。「星の宅配便」公民館や小学校のPTA主催で行う観望会です。夏休みなどの行事として組まれていることが多いです。

「出張活動」いろいろなサークルやグループが観望会を主催し、それに応じたお手伝いをしています。

「駅前観望会」は星が見えなければ活動停止となります。他の二つは星が見えない天気でも室内で星や天文について話す仕事があります。星や宇宙の魅力を



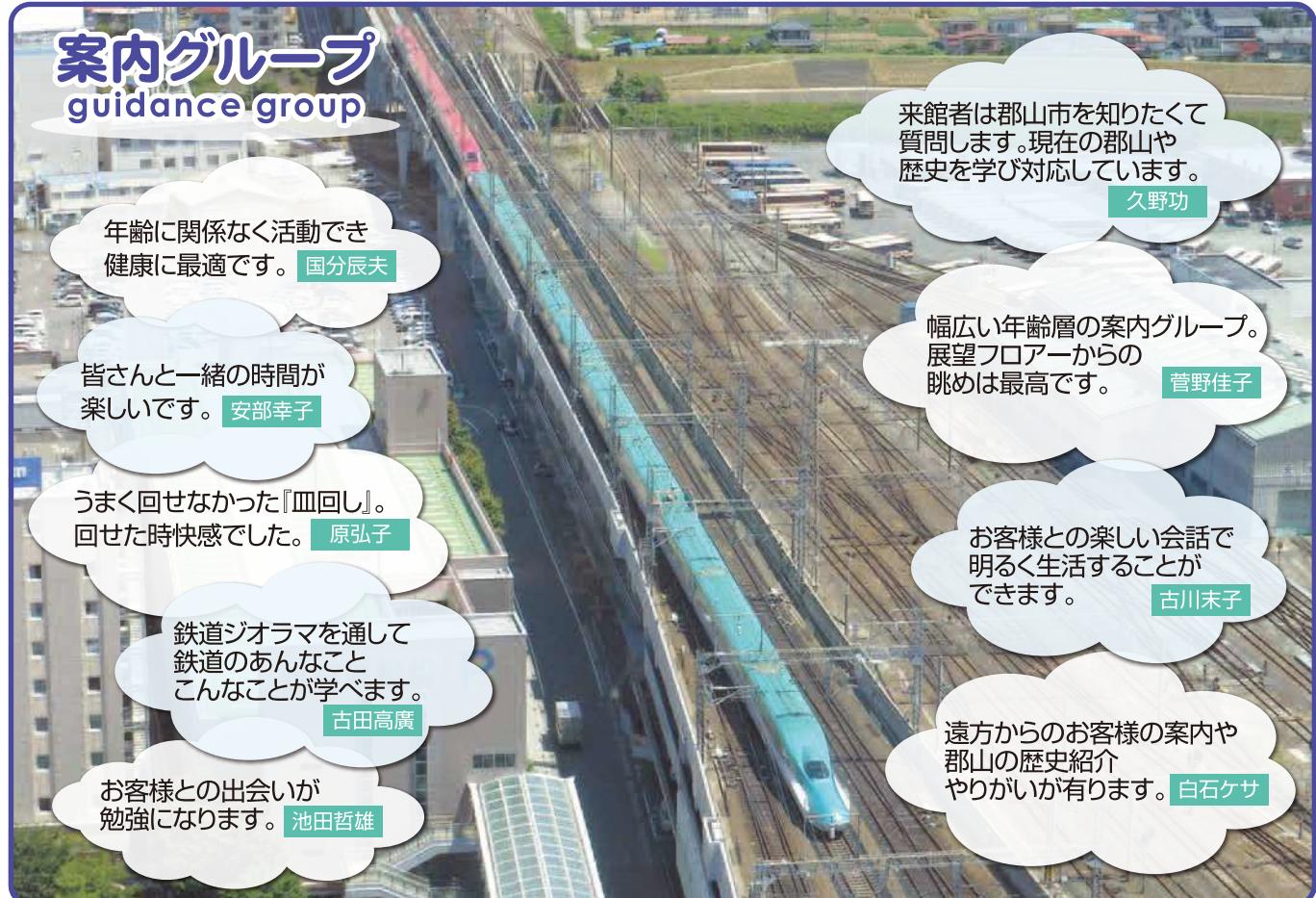
少しでも伝えられるとうれしいです。

天文ボランティアには群馬県から来ている人もいます。以前、郡山に勤めていたときから群馬に戻っても天文が好きなので、継続してボランティア活動を続けています。

天文ボランティアの魅力は、天体や宇宙の神秘に触れることができることです。科学館の望遠鏡で実際に天体を観たり、科学館の天文のプロやベテランの知識を学ぶことができることだと思います。ボランティアになってから「星空案内人」の資格を取った人、その逆の人、星の好きな人の集まりです。

天文グループ 鹿岡国俊

案内グループ guidance group



科学グループ science group

科学グループは大きく分けて「科学館常設カウンター」「イベント出展」「自主企画」の3本の柱を続けています。

カウンターは2か月に一回科学工作を練習し、来館者さんに無料で提供しています。イベントはサイエンスフェスティバルやボランティア祭りなど館内イベントだけでなく、地域イベントや公民館、小学校などへ出向いての出展を精力的に行ってています。ブースを構えたり、1~2時間ほどの科学教室を開いたり。郡山のほとんどの地域に一度は出ています。自主企画は我々自身が講師になった勉強会、それから近隣施設へのツアーを年に2回ずつ開催(それぞれ通算10回を超えるまでになりました)、加えて年に6回ミーティングを開いています。

これらをもって市民の科学教育というのをおこがましいですが、「草の根」的に活動を継続することで、地域の活気に貢献していくこと、我々自身が学びあい交流すること、いつでもその場を開いていることを心に活動しています。

科学グループ 熊本隆之



き立てる“イリュージョンカード” ③床に落ちたボールの反発力で飛び“ぶつとびロケット”でした。

先輩からコツを学んで参加者に説明し始めるなり、「今日は工作ですか?」とのお声掛け。「はあ?…」一瞬、手が止まりました。説を尋ねると、科学館に来られてカウンターで折り紙も楽しんで下さったことのある親子さんでした。ボランティア会員として、沢山の方との出会いのひとこまの大切さに襟を正した瞬間でした。

会場は紅白の垂幕に囲われて、舞台の前には大きなミズキの切り株が2本!そして各コーナーには昔遊び玩具とお餅つきの臼と杵…団子挿しが始まる私達にも声を掛けて下さいました。主人の転勤で郡山に来て30年で初めての経験でした。赤・白・黄・緑と食紅で色付けされた団子を挿して、べとついた手は楽しい感触でした。縁起物の下げものを飾って完成です。

手を洗って席に着くと、つきたてのお餅と豚汁を御馳走になりました。とても美味しいかったです。

生き生きとした子ども達の姿を見て頂き、地域の皆さまの活動に感動を受けた、何と幸せな年初めの出張活動でした。

科学グループ 龍ふじ枝

出張活動報告 『熱海町三世代交流会』

熱海公民館

1月9日(土)



雪が舞い散る寒い中、お正月の伝統行事を地域の子ども達に体験してもらおうと開催された熱海地区主催の「三世代交流会」にて、科学工作的コーナーが設けられました。

工作は ①ぶーん、ぶーんと力強い音をたてて回る“ぶんぶんゴマ” ②表と裏の絵の残像で想像力をか